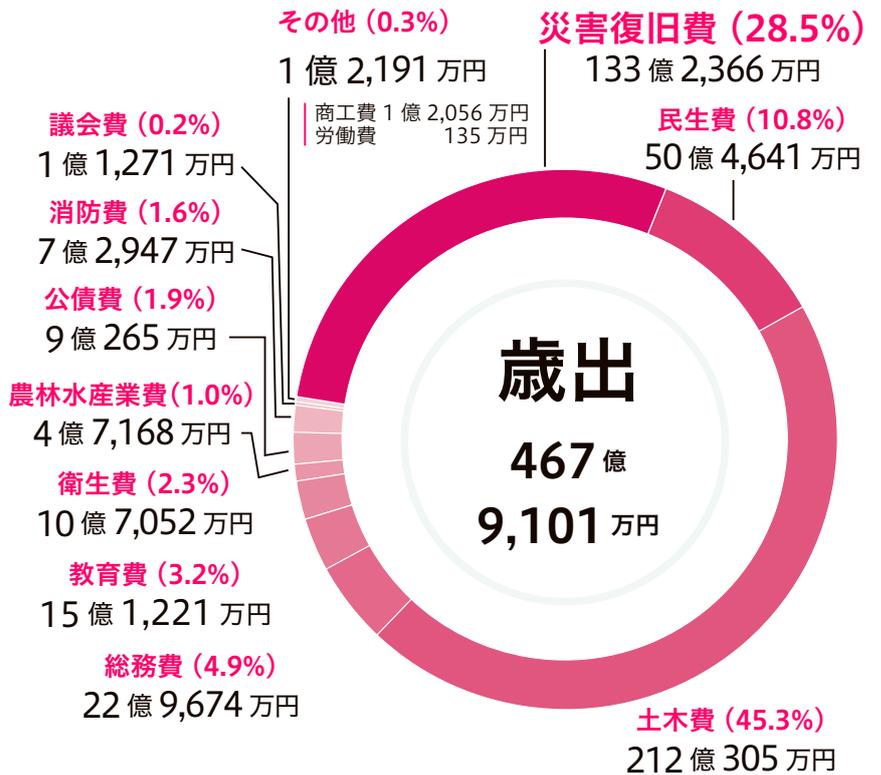


歳出用語の説明

- 議会費**…議会の運営や議員の報酬に使われたお金。
総務費…総務人事管理、財産管理、企画調整、地域振興、税務事務などに使われたお金。
民生費…高齢者や障がい者、子どもの福祉に使われたお金。
衛生費…ごみ、し尿などの処理、保健予防や健康増進事業に使われたお金。
農林水産業費…農業、林業、畜産業などに使われたお金。
土木費…道路や公園、公営住宅の整備などに使われたお金。
消防費…消防や救急活動に使われたお金。
教育費…公立学校の管理運営、生涯学習の促進などに使われたお金。
公債費…これまでの公共事業などの財源として借りたお金の返済に使われたお金。



令和元年度に行われた主な事業

窓口業務等民間委託	1,691万円
定住促進事業補助金	3,305万円
災害拠点施設等備蓄用消耗品・資機材整備	3,823万円
障がい者自立支援等扶助	7億 6,298万円
介護保険等老人福祉	6億 1,143万円
放課後児童クラブ整備(飯野小・広安小)	7,048万円
私立保育所等運営給付	9億 8,777万円
住まい再建支援(転居等助成)	1億 3,180万円
まちなか活性化支援事業(サンジ像除幕式など)	870万円
道路新設改良	2億 6,370万円
土地区画整理	1億 112万円
街路整備	1億 7,622万円
避難路・避難地整備	19億 4,646万円
災害公営住宅整備	170億 5,090万円
農林水産施設災害復旧	10億 4,704万円
道路橋梁災害復旧	20億 7,970万円
総合体育館災害復旧	25億 804万円
益城中学校等災害復旧	14億 2,988万円

■ は、繰り越しを含みます。

☎ 企画財政課 財政係 ☎ 286-3223

主な財政指数

会計区分	令和元年度	平成30年度	増減
財政力指数	0.56	0.56	0
経常収支比率	93.9%	93.8%	0.1%
実質公債費比率	7.9%	8.1%	△0.2%
将来負担比率	32.2%	21.4%	10.8%
財政調整基金 積立金	11億 1,946万円	11億 1,882万円	64万円
地方債残高	388億 4,714万円	279億 2,569万円	109億 2,145万円

健康状態を判断する財政指数

財政力指数…財政力を示す指数。標準的な行政活動を行うために必要な一般財源の需要額に対する地方税等の税収の割合をいいます。この数値が1に近く、または1を超えるほど、財源に余裕があることを示しています。

経常収支比率…財政構造の弾力性を判断するための指数で、地方税などの年度ごとに経常的に収入される一般財源が、人件費や公債費のように年度ごとに経常的に支出される経費にどの程度充当されているかという割合を示しています。この数値が低いほど新規行政需要に弾力的に対応でき、高いと対応できる余地が少ないことを示します。

実質公債費比率…町の借入金の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。この指標が18%を超えると地方債の発行について国や県の許可が必要となります。25%以上になった場合、一定の地方債につき起債が制限されます。

将来負担比率…町の借入金(地方債)など現在抱えている負債や将来支払っていく可能性のある負担の現時点での大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。この値が350%を超えると、財政健全化計画を定める必要があります。

財政調整基金…財源に余裕があるときに積み立て、不足する年に取り崩して財源を調整する、町の貯金のようなもの。

地方債…地方公共団体が財政上必要とする資金を外部から調達することによって負担する債務で、その履行が一会計年度を超えて行われるものをいいます。